令和7年度豆類振興事業の 公募結果について

(公財)日本豆類協会

令和7年度豆類振興事業について、令和6年11月11日～11月29日にかけて当協会ホームページで公募したところ38件の応募があり、この度、外部有識者からなる審査委員会において採択候補が選定されました。新規採択候補事業・課題は、以下の通りとなりましたので、お知らせします。

今後、当協会理事会等必要な手続きを経て正式に決定し、助成金を交付することとしております。

新規採択候補事業・課題一覧

[調査研究事業費（雑豆需要促進研究）]

番号	応募研究課題名	研究代表者
1	砂糖無添加製法による高機能性発酵小豆あんの開発	山形大学 教授 永井 毅
2	ひよこ豆による大麦パンの製パン性向上	名古屋文理大学 教授 近藤 徹弥
3	若年層・中年層消費者の和菓子の購入基準に関する実証分析	横浜国立大学 准教授 張 馨元
4	慢性炎症予防を目指した小豆の新規食品機能性の解明	岡山県立大学 教授 山本 登志子
5	そら豆の風味を活かした発酵あんこの開発	秋田県総合食品研究センター 研究員 藤井 康年

[試験研究事業費]

番号	応募研究課題名	研究代表者
1	近年の丹波大納言小豆主産地における気候変動に起因した減収要因の解明と土壌の乾湿害を緩和する安定生産技術の開発 (R7-9)	兵庫県立農林水産技術総合センター 農業技術センター 主任研究員 湊 政徳
2	インゲンマメモザイクウイルス抵抗性を有する小豆および菜豆品種の開発促進 (R7-9)	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 十勝農業試験場 研究主任 佐藤 博一
3	小豆の風味・加工適性向上のための育種選抜強化 (R7-9)	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 十勝農業試験場 主査 (小豆菜豆) 堀内 優貴
4	道央地域における高温リスクを低減する小豆安定栽培法の確立 (R7-8)	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 中央農業試験場 研究主任 道満 剛平

[技術普及事業費]

番号	応募事業名	応募団体
1	全国豆類経営改善共励会	株式会社日本農業新聞
2	国産大豆の需給・品質に関する情報の収集・提供事業	公益財団法人日本特産農産物協会
3	良品質豆類生産安定指導事業	北海道農業協同組合中央会
4	大豆新技術等普及展開事業	一般社団法人全国農業改良普及支援協会

[豆類生産対策事業費]

番号	応募事業名	応募団体
1	豆類優良種子増殖事業	公益財団法人日本特産農作物種苗協会
2	雑豆原種等生産事業	十勝農業協同組合連合会
3	雑豆原原種及び原種生産事業	ホクレン農業協同組合連合会
4	豆類新品種の開発普及事業	北海道豆類種子対策連絡協議会

[豆類消費啓発事業費]

番号	応募事業名	応募団体
1	菓子製造技術高度化事業	全国菓子工業組合連合会
2	北海道豆類流通改善・消費啓発推進事業	北海道豆類振興会
3	餡の消費啓発推進事業	日本製餡協同組合連合会
4	パン製品における小豆利用促進事業	パン食普及協議会
5	和菓子消費啓発推進事業	和菓子消費啓発推進協議会
6	乾燥豆等消費啓発推進事業	全国穀物商協同組合連合会
7	関西豆類流通改善・消費啓発推進事業	関西輸入雑豆振興協議会
8	豆類食品消費啓発推進事業	全国豆類食品消費啓発推進協議会
9	豆の日普及啓発事業	一般社団法人全国豆類振興会